

印刷して遊ぶ脱出ゲーム・16歳以上

ブラックウッド家の 遺産



一通の遺言。五つの鍵。真夜中までに開けなければならない金庫——
そして、事故ではなかった死。

2～8人

60～90分

謎13問

印刷してすぐ遊べる・本物の錠前は不要

遊び方

エドモンド・ブラックウッドが死んだ。遺言によれば、真夜中までに彼の書斎の金庫を開けた者が、すべてを相続する。皆さんは誰も予想していなかった遠縁の親族です——そしてこれから、エドモンドの死因が弱った心臓ではなかったことを知ることになります。

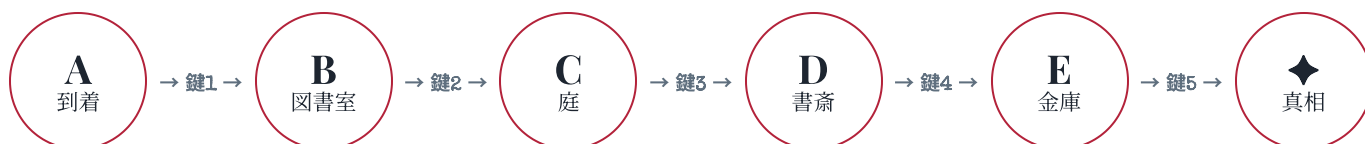
鍵の番人

一人が**鍵の番人**になります。番人は「**鍵の番人の解答表**」（後ろの方のページ）と封をした封筒を預かります。先のページを決してのぞかなければ、一緒に遊んでもかまいません。

鍵が開いたと思ったら、皆さんは答えを番人に伝えます。正解なら、次の封筒が渡されます。不正解なら、番人は「**鍵はびくともしない**」と告げます。

ルール

- 遺言書を読み上げたら、60分のタイマーをスタートしてください。
- 必要なものはすべて紙の上にあります。外部の知識はいりません。
- 鉛筆、はさみ、少しのテープは使ってかまいません。ボールは禁止です。
- 行き詰まったらヒントを頼みましょう。各謎に三段階あります：**ささやき**、**ひと押し**、そして**答え**。
- 金庫が開けば時計は止まります——でもゲームは続きます。殺人の謎を解いて勝利を。



鍵の番人の準備 (15分)

すべてのページを片面で印刷してください。カラーがおすすめですが、どの謎も白黒で解けます。次のページの封筒ラベルを切り取り、6枚の封筒（または二つ折りの紙）に貼ってください。

封筒	入れるもの	開けるタイミング
A・到着	遺言書・屋敷の人々（人物カード）・グレイヴスからのお知らせ・解答シート1枚	ゲーム開始時
B・図書室	エドマンドの鏡文字メモ・図書室の窓・図書室の本棚	鍵1
C・庭	種苗カタログ（文字探し）・小屋の扉・庭園図	鍵2
D・書斎	絵はがきの切れ端（先に切り分けておくこと!）・アシュコム・クロニクル・警察の写真	鍵3
E・金庫	警部の手紙・火曜日の午後・警察の報告書・供述・金庫の中の手紙・封印された手紙・告発状	鍵4
◆真相	エピローグ・証書	鍵5

雰囲気づくり（任意）：照明を落とし、ろうそくを灯し、時計の音が全員に聞こえる場所に置いて、ピアノの入った曲を流しましょう。服装は喪服の黒で。

大人数の場合：4人までのチームごとに一式ずつ印刷し、競争させてください。最初に犯人の名を挙げたチームが遺産を手に入れます。

封筒ラベル

点線に沿って切り取ってください。

A 到着 すぐに開ける A	B 封筒B 鍵1で開ける B
C 封筒C 鍵2で開ける C	D 封筒D 鍵3で開ける D
E 封筒E 鍵4で開ける E	 真相 鍵5で開ける 

解答シート

答えをここに書いてから、鍵の番人に伝えてください。

1

最初の扉

先へ進む道があるのはどの部屋？（ひらがな5文字）

--	--	--	--	--

2

机の引き出し

数字3桁

--	--	--

3

南京錠

カタカナ5文字

--	--	--	--	--

4

書斎の金庫

ダイヤル1：西暦の年・ダイヤル2：時刻（12時間表示）

				—			:		
--	--	--	--	---	--	--	---	--	--

5

真相

告発状に犯人の名を書いてください

遺言書

エドマンド・アーサー・ブラックウッド・ブラックウッド・ホール（アシュコム）

とうに心臓は弱っているが、頭はまだ確かである。ここに私、エドマンド・アーサー・ブラックウッドは、この最後の遺言を自らの手で書き記す。

しずかなこの屋敷は、愛するマーガレットが私から奪われてからの長い年月、生きていどんな人間よりも見事に私の秘密を守ってきた。

よって、この遺言の定めるところにより、私の全財産——この屋敷とその土地、そして書斎の金庫に収められたすべて——は、ただ一人の相続人に譲るものとする。

しかし、あなたがたの中から私が選ぶことはしない。選ぶのはこの屋敷である。私の葬儀の日の真夜中までに書斎の金庫を開けた者が、すべてを相続する。勝負は公正に。ブラックウッド・ホールの扉も引き出しもダイヤルも、知恵にしか応えず、パールには決して屈しない。

つまるところ、覚えておいてほしい。私はいつも、最良の考えを物事のいちばん最初に隠してきた。生前も死後も変わらず、あなたがたのエドマンド・A・ブラックウッドより。



EB

Edmund A. Blackwood

遺言書を声に出して読み上げたら、時計スタート。それから、エドマンドの足跡が始まる部屋を見つけてください。→ 鍵1

屋敷の人々



エドモンド・ブラックウッド

故人・71歳

ブラックウッド製鋼の創業者。心臓が弱く、毎晩心臓の水薬を飲んでいて。謎解きと錠前、そして銀色のものなら何でも愛した。私的なメモは鏡文字で書いた。



ヴィクター・ブラックウッド

甥・38歳

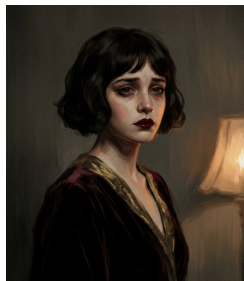
人当たりはよいが落ち着きがなく、賭博の借金で首が回らない。ロンドンのカードクラブの上の部屋に住む。先月、金のことでエドモンドと口論した。



リディア・ハート医師

姪・42歳

一族の主治医。屋敷から3キロほど離れたアシュコム村で開業している。エドモンドの心臓の水薬も、彼女自身が処方していた。



セレスト・モロー

名付け子・29歳

ロンドンのサパークラブの歌手で、同じロンドンの小さなフラットで暮らしている。母親が姿を消したあと、エドモンドが学費を出した。



グレイヴス

執事・64歳

ブラックウッド・ホールに仕えて30年。相続人ではない。屋敷の鍵束と、恐ろしく長い記憶を預かっている。

ブラックウッド・ホール — 皆さまへのお知らせ

ようこそお越しくございました。心よりお悔やみ申し上げます。

旦那さまは、ご自分の部屋をすべて施錠し、私が誰のためにも何ひとつ開けてはならぬと言い残されました。お役に立てず、あらかじめお詫び申し上げます。それが旦那さまのお望みでしたので。

旦那さまは風変わりなお方でしたから、役に立ちそうなことをいくつか申し添えておきます。

- 私的なメモは、詮索好きな使用人に読まれぬよう、左右逆さまに書いておられました。（私はそれでも読みました。鏡が一枚あれば足ります。）
- 旦那さまは、自分には銀色しか**見えない**とおっしゃっていました。部屋のほかのものはすべて雑音にすぎない、と。
- 本を最後まで読み終えたことは一度もありません。途中でやめた本には、必ずしおりのリボンを挟んだままにしておられました。
- 心臓の水薬は毎晩同じ時刻に、分まで遅えずに飲み、そのまますぐにお休みになりました。

夕食はお出ししません。誰も食欲がございませんので。

— 執事 H. Graves

エドマンズの鏡文字メモ

図書室の扉に挟まっていたもの。

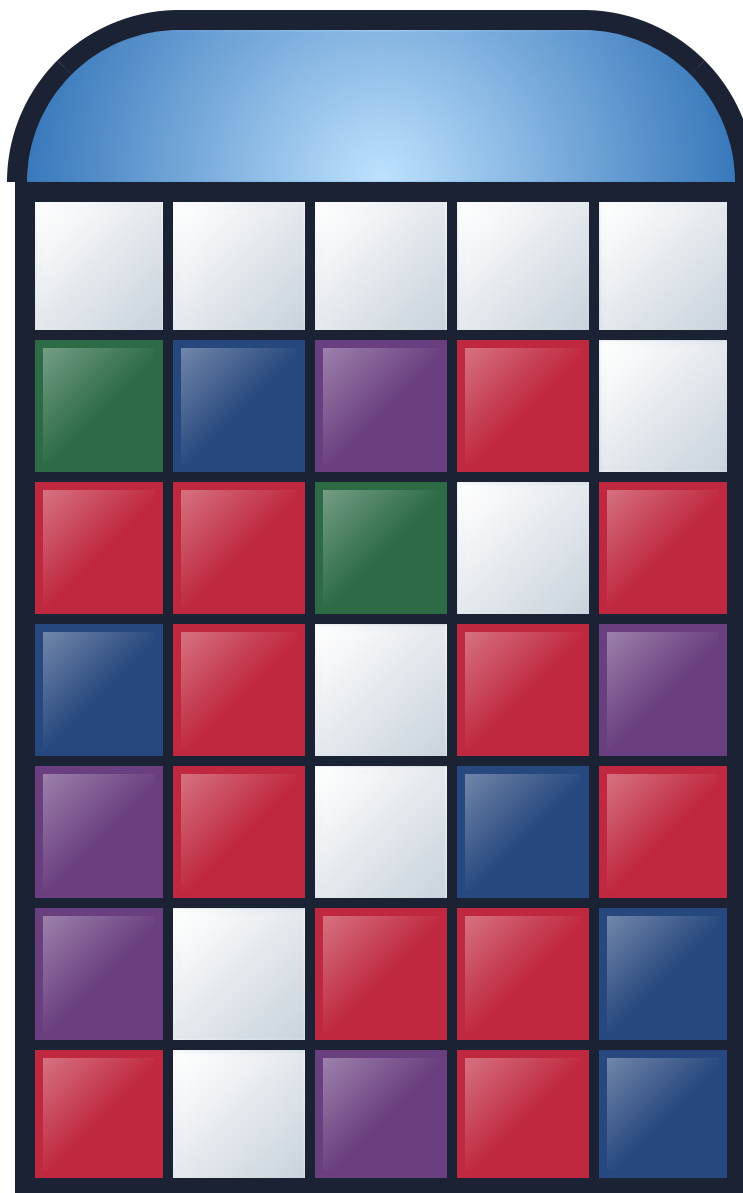
イスノサ・マノテリ・一タウツウ お宅様の最
様の昔は卦コベツベロ さこの



このメモが、机の引き出しの1桁目を教えてくれます。→ 鍵2

図書室の窓

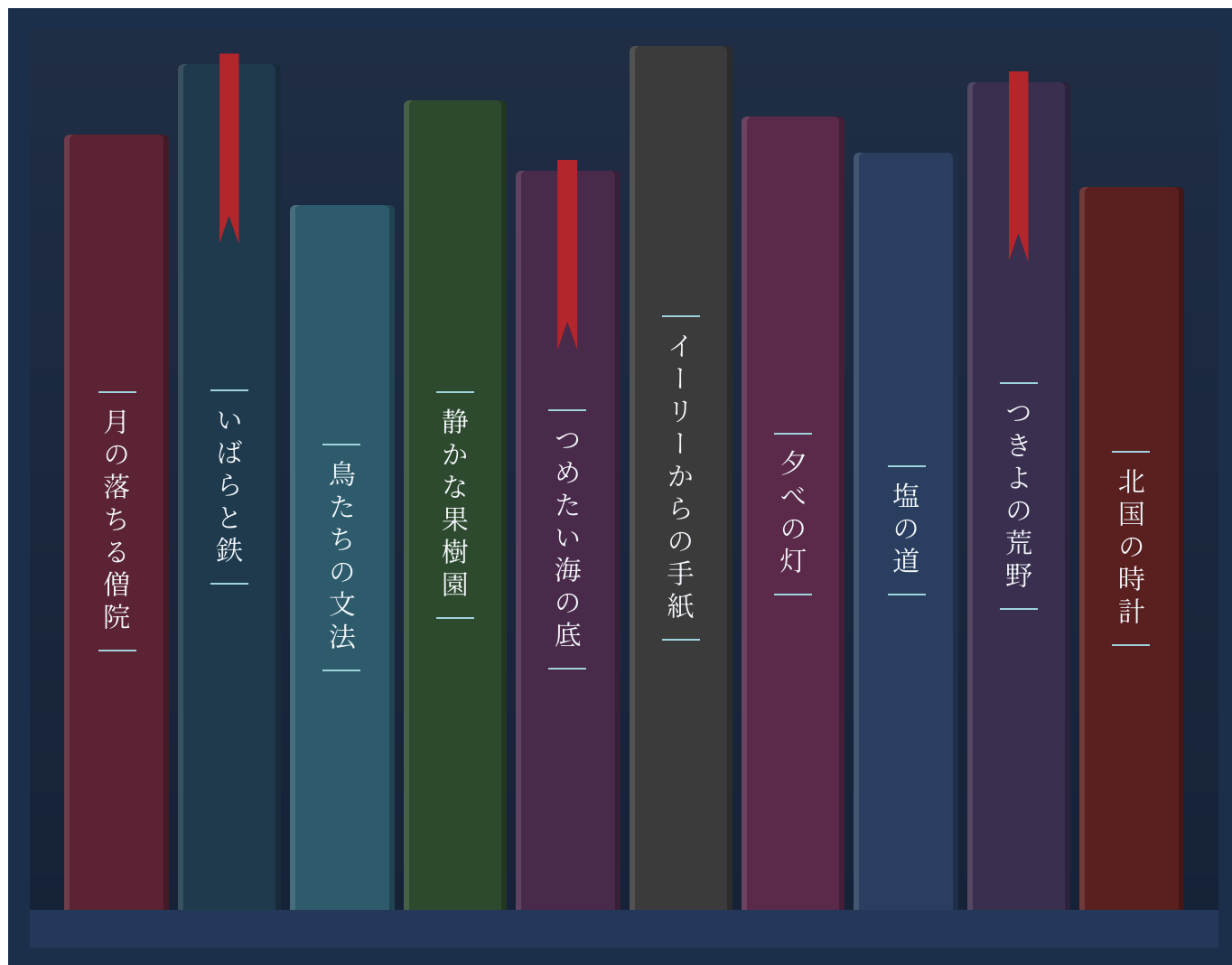
図書室にある窓はひとつだけ。古い鉛枠のステンドグラスです。エドモンドが屋敷を買った年に作らせたものです。



この窓に、机の引き出しの2桁目が隠れています。→ 鍵2

図書室の本棚

机の横、目の高さにある一段の棚。埃をかぶっていないのはこの棚だけです。



この棚に、机の引き出しの3桁目が隠れています。→ 鍵2

種苗カタログ

エドマンドの園芸カタログ。開いたままのページには、明らかに彼が遊んだ跡があります。言葉は縦・横・斜めのどの直線にも並び、逆向きのこともあります。

ヒ	ド	ム	モ	ギ	ヨ	ケ	バ	ヒ	イ
キ	バ	ツ	ク	ハ	カ	シ	ジ	イ	シ
ユ	ズ	ワ	レ	ゲ	ツ	タ	ル	ラ	ザ
ジ	ア	ラ	ン	キ	マ	ダ	オ	ギ	ン
ツ	サ	ビ	レ	ミ	ス	モ	ス	コ	サ
ツ	ガ	キ	ワ	ス	レ	ナ	グ	サ	コ
ン	オ	ノ	ラ	ベ	セ	リ	ウ	メ	シ
セ	ハ	ヒ	ジ	コ	ネ	ム	カ	エ	デ
イ	メ	ク	リ	ハ	ゼ	ン	マ	イ	ナ
ス	イ	オ	ア	メ	ヤ	ア	リ	ダ	ヨ

植物

アオイ	ツツジ
アサガオ	ツバキ
アヤメ	ナデシコ
ウメ	ネム
オダマキ	ハギ
カエデ	ハコベ
クリ	バジル
コスモス	ヒイラギ
サンザシ	ヒノキ
スイセン	ムクゲ
スマレ	モクレン
セリ	ユズ
ゼンマイ	ヨシ
ダリア	ワスレナグサ
ツタ	ワラビ

植物をすべて消したら、残った文字を上から順に読んでください。どこから始めればよいかわかります。

$\square \cdot \square \cdot \begin{array}{|c|} \hline \cdot \\ \hline \end{array} \square \cdot \wedge$

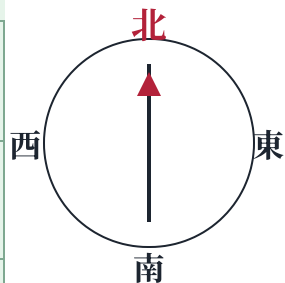
										
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	ん
										
い	き	し	ち	に	ひ	み		り		が
										
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む		る		
										
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ		
										
お	こ	そ	と	の	ほ	も		よ	ろ	を

これは道順です。どこから歩き出すかが必要です。→ 謎7

壁に囲まれた庭の見取り図

図の1マスが1歩です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	イチイの生垣	バラのアーチ	石のベンチ	古井戸	ブルーベル	鉄の門	堆肥置き場
2	ツゲの生垣	ハーブ花壇	シャクヤク	鳥の水盤	ラベンダー	ジギタリス	ミツバチの巣箱
3	温室	チューリップ	シダの小道	砂利道	ユリ	タチアオイ	鉢植え小屋
4	果樹園	池	マリーゴールド	日時計	白鳥のトピアリー	ダリア	薪の山
5	リンゴの木	アシ原	ルバーブ	牧神パンの像	スマレ	クローバーの芝生	道具掛け
6	ナシの木	手押しポンプ	クロッカス	砂利道	ヒース	ケン	苗床の枠
7	サクラの木	あずまや	スノードロップ	庭の門	タイム	ラムソン	サンザシ



道順の終わる場所に、ある植物が生えています。その名前で小屋の錠が開きます。→ 鍵3

破れた絵はがき

鍵の番人へ：封筒Dに封をする前に、6つの切れ端を切り分けてください。皆さんへ：テープで元どおりに貼り合わせましょう。

ブラックウッド・ホール・M・ブラッ	は、きみを失った年に合わせ 思い出せるように。この家 。	永遠にきみのもの — E. クウッド夫人
愛しいMへ 金庫の一つ目のダイヤル 開けるたびに、必ずきみ 決して解けはしないだろ	。マロエミ	ておいた。 の誰にも、 ASHCOMBE 13p

この絵はがきから、金庫の一つ目のダイヤルが何なのかがわかります。→ 謎9

アシュコム・クロニクル

[日付の部分は破り取られている]

ブラックウッド・ホールの悲劇

夜の火災で東棟焼失・ブラックウッド夫人死亡

日曜未明、ブラックウッド・ホールの東棟を火が襲い、製鋼王エドモンド・ブラックウッド氏の妻、マーガレット・ブラックウッドさんが亡くなった。

同ホールは1852年に綿花王ジョサイア・クレインが建てたもので、百年以上にわたり大きな被害を受けることなく建ち続けてきた。東棟は1979年に修復されたばかりだった。

1961年にブラックウッド製鋼を創業したブラックウッド氏は、悲しみのあまり言葉もない様子だという。一家の友人が本紙に語った

ところでは、夫妻は1962年の夏に結婚し、今年の6月には銀婚式——結婚25周年——を迎えるはずだった。

アシュコムとロウブリッジの消防団が夜明けまで消火にあたった。出火原因は、東の書庫に灯したままにされていたランプとみられる。ブラックウッド氏は、東棟を再建することは二度とないと語っている。

葬儀は聖アン教会で営まれる。遺族は静かに見送りたいとしている。

火災があった年を割り出してください。それが一つ目のダイヤルです。→ 鍵4

警察の写真 第3号



寝室、西側の壁。ブラックウッド氏が倒れた際、枕元の時計が落ちて壊れた。我々が到着する前にメイドが片づけてしまったが、翌朝、止まったままの時計が衣装だんすの鏡に映った姿で撮影されていた。時刻を示す記録はこれしかない。

警部のメモ：グレイヴス氏の証言によれば、故人は毎晩、分まで変わらず同じ時刻に心臓の水薬を飲み、金庫の二つ目のダイヤルもまさにその時刻に合わせていた。故人は薬を飲んで1分もしないうちに倒れた。

時計の時刻が、金庫の二つ目のダイヤルです。→ 鍵4

アシュコム警察署

この金庫を開けた方へ

おめでとうございます。遺言の定めにより、遺産はあなたがたのものです。せっかくのところ、水を差して申し訳ない。

一時間前に検視報告が届きました。エドモンド・ブラックウッドは心臓の病で死んだのではありません。毒を盛られたのです。そして、その犯人は今夜もまだこの屋敷の中にいると私は考えています。

ブラックウッド氏は、ごく私的な書類をこの金庫にしまっていました。そこに私の捜査資料も加えておきます。両方を合わせれば、**誰が、どうやって、なぜ**彼を殺したのか、突き止められるはずです。

真夜中に玄関へ参ります。そのときまでに、名前をひとつ用意しておいてください。

— Inspector R. Holloway



火曜日の午後3時

警部は、エドマンドが死んだ火曜日の午後3時に、屋敷の人々がそれぞれどこにいたかを突き止めました。全員、別々の場所にいました。

1. グレイヴスはブラックウッド・ホールにも、カードクラブにもいなかった。
2. 列車に乗っていたのは男性だった。
3. ヴィクターはあの醜聞以来、ロンドンの社交行事への出入りをすべて禁じられている。祝賀会の近くにいたはずがない。
4. 女性は二人とも、カードクラブには一歩も足を踏み入れていない。
5. セレストは春以来、ブラックウッド・ホールに来ていない。

	カードクラブ	ブラックウッド・ホール	ロンドンの祝賀会	列車
ヴィクター				
リディア				
セレスト				
グレイヴス				

○と×を書き込みましょう。警察の報告書を読むときに必要になります。

検視および警察報告書 — E・A・ブラックウッド

死亡時刻	火曜日の夜、毎晩の心臓の水薬を飲んでから1分以内
死因	ジギタリスによる中毒 — ジギタリス（キツネノテブクロ）という植物に含まれる心臓毒
紅茶のカップ	検査済み。異常なし。
ウイスキーのグラス	検査済み。異常なし。
水薬の瓶	致死量のジギタリスを含んでいた。瓶は一度空にされ、詰め替えられていた — 薬品棚の記録を参照。
薬品棚	常に施錠。こじ開けられた形跡なし。
ジギタリス	屋敷の壁に囲まれた庭に生えている。最近、葉が刈り取られている。

薬品棚の記録（棚の扉の内側に保管）

土 午後10:45	水薬を服用	E.B.
日 午後10:45	水薬を服用	E.B.
月 午後10:45	水薬を服用	E.B.
火 午後3:10	瓶を詰め替え — 新しい薬	[破れている]
火 午後10:45	—	

供述

グレイヴス：「薬品棚の鍵は二本しかございません。一本は私の鍵束にあり、肌身離さず持っております。もう一本は、旦那さまの水薬を処方なさるハート先生がお持ちです。火曜日、私は休みをいただいております。」

リディア・ハート医師：「火曜の午後はずっとアシュコム診療所にいました。誰に聞いてもらってもかまいません。それに、私は水薬を詰め替えるとき、必ず記録に書き込みます—ご自分で確かめてください。」

ヴィクター・ブラックウッド：「ああ、金は必要だったさ。ああ、叔父貴にも怒鳴った。でも火曜はロンドンでカードに負け続けてたし、あの屋敷のものの鍵なんて、一本も持ったことがない。」

セレスト・モロー：「火曜日はロンドンの慈善の祝賀会で歌っていました。三百人のお客さまと写真家がいたんです。エドモンドは、私にとって父親にいちばん近い人でした。」

火曜の午後3時10分に、誰かが瓶を詰め替えた。薬品棚を開けられたのは誰か——そして、実際にそれをするために屋敷にいたのは誰か？

金庫の中の手紙

叔父上へ

今月末までに二万ポンド。さもないと、きっと後悔することになる。あなたは神より金持ちなんだ、なくなっても気づきもしないだろう。

— V.

エドモンドへ

あなたのお金なんて欲しくありません。最初から欲しかったことなどない。母に何があったのか、本当のことが知りたいの。あなたは知っているはず。お願い — 手遅れになる前に。

— C.

E. へ — お尋ねの処方箋の綴りのことなら、心配はいりません。私の靴に鍵をかけてしまっていてあります。いつもの時刻に水薬を飲んで、くよくよするのはおやめなさい。心臓に障りますよ。

— L.

封印された手紙

エドマンドが弁護士に宛てて書き、出さずにいた手紙。日付は火曜日の朝。グレイヴスによれば、旦那さまは大事な手紙をいつも同じやり方で暗号にしていました。すべての文字を、五十音順で、水菓を飲む時刻の「時」の数だけ先へずらしたのです。（電報と同じく、濁点や小さい字は使っていません。）

ワシヤ クハニモ マケタハエ ミネモ ニイリスネコケ タシ
ヘ タメミタセヘシオ。 チコイスミ テシナフラ シツ。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ
ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヲ	ン

手紙を解読して、エドマンドが**なぜ**殺されなければならなかったのかを突き止めてください。

告発状

ホロウェイ警部が玄関に来ています。全員で記入し、鍵の番人に読み上げてください。

エドマンド・ブラックウッドを殺したのは誰か？

どうやって殺したのか？

なぜ殺したのか？

証拠 — 決め手になった三つの手がかりは？

名前が正しければ、◆の封筒を開けてください。

エピローグ



リディア・ハート医師は逃げなかった。ただ手袋を外し、腰を下ろしただけだった。

二年のあいだ、彼女はエドマンドの名で偽の処方箋を書き、ロンドンで売りさばいていた。月曜日、エドマンドは彼女の処方箋の綴りから破り取られたページを見つけた。火曜日の朝、彼は暗号で弁護士に手紙を書いた——金曜日に警察へ行く、と。

その日の午後、グレイヴスが列車で出かけ、ほかの相続人がみなロンドンにいるあいだに、リディアは自分の鍵で屋敷に入った。エドマンドの水菓を捨て、彼自身の庭のジギタリスから作ったチンキを瓶に詰め、薬品棚の記録から自分の頭文字を破り取った。その夜の10時45分、エドマンドはいつものように菓を飲んだ。

「午後はずっと診療所にいた」という彼女のアリバイは、皆さんが屋敷の人々をそれぞれ正しい場所に置くまでしかもたなかった。

ブラックウッド・ホールは皆さんのものです。この勝ち方を、エドマンドならきっと大いに喜んだことでしょう。

ヒント・その1 (鍵の番人専用)

まず「ささやき」を。数分待ってから「ひと押し」を。「答え」は皆さんに求められたときだけ渡してください。

謎	ささやき	ひと押し	答え
1・遺言書	エドモンドは遺言書の中で、自分の隠し方を明かしています。	「物事のいちばん最初」——各段落の最初の一字を読みます。昔ながらの約束で、小さい「よ」も大きく「よ」と書かれています。	としょしつ (図書室)
2・鏡文字のメモ	鏡に映すか、紙を裏返して光に透かしてみましょう。	ヴィクター、リディア、セレストのうち、ロンドンに住んでいるのは何人？人物カードで確かめましょう。	2 (ヴィクターとセレスト)
3・窓	グレイヴスのお知らせを読み返しましょう。エドモンドに「見えた」のは何？	銀色 (透明) のガラスだけを見て、ほかの色は無視します。	7
4・本棚	ほかと違う本が何冊かあります。グレイヴスが触れていました。	リボンの挟まった本の題名の最初の一字を、左から順に読みます。	い・つ・つ → 5
5・種苗カタログ	まず植物をすべて消しましょう。言葉は縦・横・斜め、逆向きにも並んでいます。	消されずに残った文字だけを、上の行から左→右に読みます。	ヒドケイカラハジメヨ (日時計から始めよ)
6・小屋の扉	記号ひとつが一文字。枠の形が行 (あ・か・さ...)、点の数が段 (あ・い・う・え・お)。	最初の三文字は「き・た・へ」。右上の二本線は濁点です。	きたへさん ひがしへに みなみへいち (北へ3、 東へ2、南へ1)
7・庭園図	日時計 (D4) から出発。北は図の上です。	D4 → 北へ3でD1 → 東へ2でF1 → 南へ1。	F2 — ジギタリス

ヒント・その2 (鍵の番人専用)

まず「ささやき」を。数分待ってから「ひと押し」を。「答え」は皆さんに求められたときだけ渡してください。

謎	ささやき	ひと押し	答え
8・絵はがき	ふちを合わせましょう。2枚は上下逆さまです。	一つ目のダイヤルは、マーガレットを失った年だと書いてあります。	「きみを失った年」
9・新聞	日付が破られているので、計算で出します。記事の年号がすべて必要なわけではありません。	夫妻は1962年に結婚し、今年の6月で結婚25周年のはずでした。	1962 + 25 = 1987
10・写真	時計の数字が妙に見えるのはなぜ？	鏡に映った姿です。元に戻すと、短針はXとXIの間、長針はIXを指しています。	10:45
11・火曜日	手がかり2と4を使います。カードクラブにいられたのは誰？	カードクラブにいたのは男性で、グレイヴスではない→ヴィクター。列車も男性なのでグレイヴス。	ヴィクター＝カードクラブ・グレイヴス＝列車・セレスト＝祝賀会・リディア＝屋敷
12・報告書	毒は紅茶ではなく水薬に入っていました。薬品棚を開けられたのは誰？	鍵を持つのはグレイヴスとハート医師だけ。火曜の午後3時10分、それぞれどこにいた？	鍵と機会の両方があったのはリディアだけ。
13・封印された手紙	エドモンドが水薬を飲むのは午後10時45分。つまり各文字を10文字先へずらしています。	すべての文字を五十音順で10文字戻します：ワ→メ、シ→イ...（ンの次はアに戻る）	メイハ ワタシノ ナヲカタリ ニセノ シヨホウセンヲ... (姪＝リディア)

鍵の番人の解答表 (見られないように!)

鍵	答え	次に渡すもの
1. 最初の扉	としよしつ (図書室) 「図書室」「としよしつ」も正解	封筒B
2. 図書室の机の引き出し	275	封筒C
3. 庭の小屋	ジギタリス	封筒D
4. 書斎の金庫	1987 — 10:45 (22:45も正解)	封筒E・タイマーを止める
5. 真相	リディア・ハート医師	封筒◆

鍵5で完全勝利となるには、三つすべてが必要です：

誰が：リディア・ハート医師。 **どうやって：**火曜の午後3時10分、心臓の水薬の瓶にジギタリスを詰めた。 **なぜ：**処方箋の偽造をエドモンドに見破られ、金曜日に警察へ行かれることになっていたから。

証拠：薬品棚の鍵を持っていたのは彼女とグレイヴスだけ。論理パズルにより、午後3時にグレイヴスは列車、リディアは屋敷にいた。解説した手紙が動機を示す。「(「午後はずっと診療所にいた」という彼女の供述は嘘。)

得点 (任意)：名前が正しければ遺産を相続。名前+方法+動機で**名探偵**の称号。45分以内に金庫を開けたら、証書に星をひとつ追加。

アシュコム・ブラックウッド・ホール

ブラックウッドの 相続人

ここに証する

上記の者は金庫を開け、殺人者の正体を暴き、
ブラックウッド家の遺産を相続した

EB

時計の示した時刻

日付

故エドモンド・A・ブラックウッドに代わり署名 — 執事H・グレイヴス

謹んでご招待申し上げます

遺言状の 読み上げ

故エドマンド・A・ブラックウッドは、最後の遺言の読み上げのため、ブラックウッド・ホールへのご来臨を賜りたく存じます。

日付 _____ 時刻 _____

場所 _____

服装：喪服の黒。知恵はお持ちください。パールはご自宅に。

謹んでご招待申し上げます

遺言状の 読み上げ

故エドマンド・A・ブラックウッドは、最後の遺言の読み上げのため、ブラックウッド・ホールへのご来臨を賜りたく存じます。

日付 _____ 時刻 _____

場所 _____

服装：喪服の黒。知恵はお持ちください。パールはご自宅に。